

体育・保健体育講座

講座の中で受講される先生方どうしが学び合い、刺激し合いながら体育・保健体育の本質を追求していけるような・・・

新しい学力観に立った授業改善の視点から

☑ 教材の自作

こんな活動も☑ 実指導者のポイント実習

☑ 模擬授業

今年度の主な講師

福島大学	助教授	白石	豊
一橋大学	教授	内海	和雄
福島大学	助教授	川本	和久
宮城学院女子大学	助教授	戸野塚	厚子

体育・保健体育の授業を 新しい学力観に立って改善したい先生に！



受講者の感想

体育＝実技という考えからこの研修がいやで憂鬱でした。

しかし「体育はどうあるべきか」を学び、今まで「何となく子どもと一緒に遊んでしまっていた授業」から「体育科で何を学ばせるかを自分に問いかける授業」を心がけてみようと思います。



より



昨年度の研修では、教科に限らず、進路指導教材や部活動、そして、

自分の参加している

ボランティア活動をサポート

するものなど、さまざまな作品が作られました。

また、研修された先生方から校種を越え楽しい研修だったという感想が寄せられています。

前期 : 中央講師による最新情報や実践例の講義
情報教育研修講座 演習、学習支援ソフト(FCAI)の研修、研修主題設定。

計6泊9日

じっくり時間をかけて、みっちり身に付く

中期 : 自主研究による教材作成

後期 : 教材作成とまとめ



— コンピュータを授業の中で活用できる小・中学校の教員の育成を図る。 —

コンピュータを活用して子どもたちの情報活用能力を高めたい先生に！